

# 1 一般国道 1 号 関バイパス

## 事業のあらまし

一般国道 1 号関バイパスは、三重県亀山市太岡寺町から亀山市関町鷺山に至る延長約 7.1 km の幹線道路です。国道 1 号の増加する交通量に対して、適切な交通機能の分担を図るとともに道路交通の安全を確保し、さらには地域経済の核となるプロジェクトを支援する道路です。

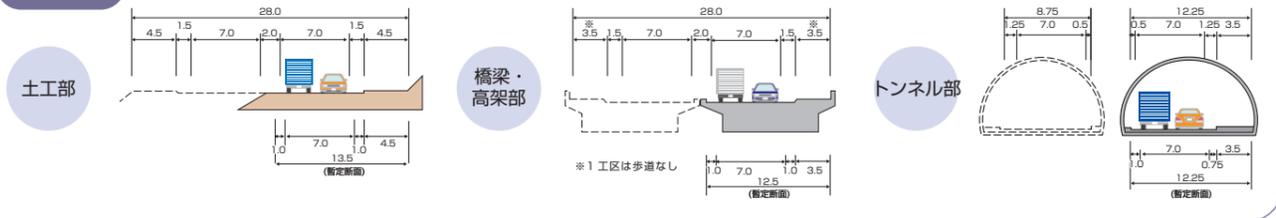
## 概要

- 起点 三重県亀山市太岡寺町
- 終点 三重県亀山市関町鷺山
- 都市計画延長 7.1 km
- 事業化延長 2.5 km
- 幅員 28.0 m (4 車線 × 3.5 m)
- 構造規格 第 3 種第 2 級  
設計速度 60 km/h

## 平面図



## 断面図



## 事業の歴史

- 平成 8 年度 都市計画決定、事業着手 (亀山市太岡寺町～小野町、L=1.4km)
- 平成 15 年度 工事着手  
亀山市小野町～同市関町鷺山区間 (L=1.1 km) 事業化
- 平成 19 年度 亀山市太岡寺町→名阪国道 大阪行ランプ開通 (平成 19 年 8 月)  
名阪国道→亀山市太岡寺町 名古屋行ランプ開通 (平成 20 年 3 月)

## 現在の状況

関バイパスは、平成 19 年度に名阪接続ランプを開通しています。これにより、国道 1 号太岡寺交差点の渋滞が緩和されました。現在、亀山市小野町～同市関町鷺山間の道路設計等を進めています。



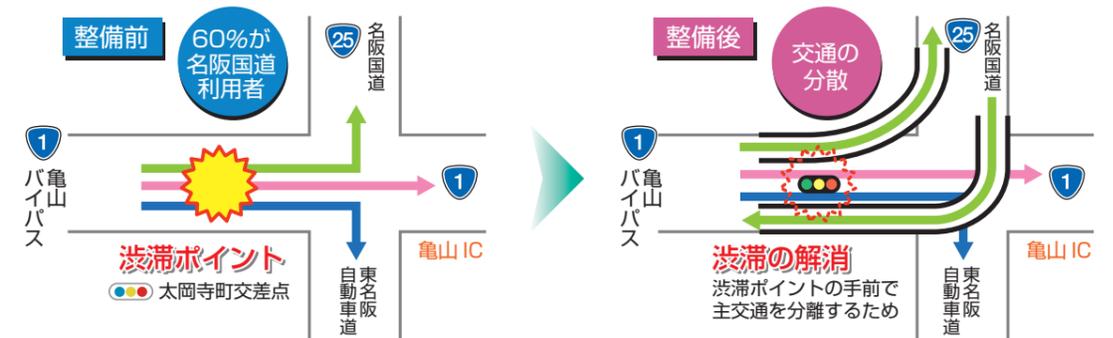
現在の関バイパスと亀山IC付近 (平成 25 年 3 月撮影)

## 整備効果

渋滞ポイントの解消、円滑な物流を支援します。

関バイパスの整備により、通過交通と地域内交通の分散が図られることで、渋滞ポイントの解消、円滑な物流の支援につながります。

一例として、関バイパスのランプ部の整備により、亀山バイパスと名阪国道を直結することで、国道 1 号太岡寺町交差点の渋滞が解消しています。



## 道路ネットワークで地域と地域をつなぐ

関バイパスは、国道 1 号、国道 25 号 (名阪国道)、東名阪自動車道や伊勢自動車道などの道路の重要な結節点となり、よりスムーズに地域と地域をつなぐことができます。

